

週報

令和 4 年 6 月 17 日

2021~2022年度 No.26

2021-22年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

プログラム

S A A 三村 剛孝君

☆ 点 鐘

☆ ロータリーソング斉唱

「それでこそロータリー」

☆ 四つのテスト唱和 職業奉仕委員会

☆ 会長の時間

☆ 幹事報告

☆ 委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆ クラブ退会挨拶

☆ 点 鐘

☆ 食事懇談

※例会終了後、第4回クラブ協議会

現 在 会 員					前々回の欠席者 (6/3)					8 名			
本 日	出席	20 名	欠席	7 名	免除(a)欠席	3 名	免除(b)欠席	2 名	出席率	74.07%			
前々回	出席	19 名	MU	0 名	免除(a)MU	3 名	免除(b)MU	2 名	修正出席率	70.37%			
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
	本年度	74.94	休会	休会	81.53	77.59	73.49	85.71	休会	70.49	69.74	70.51	
	前年度	83.33	87.63	79.27	76.75	80.65	80.27	全休会(0)	75.93	78.09	82.34	全休会(0)	80.48

例会場
例 会
事務所
カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
金曜日(12時30分~13時30分)
長崎県五島市末広町8-4
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 山 下 克 己
副 会 長 吉 田 泰 之
幹 事 橋 本 武 敏
雑誌:会報委員長 出 口 雅 昭

会長の時間

会長 山下 克己君

皆様こんにちは。

ようやくの梅雨入りで、鬱陶しい日が続いています。

さて、本日は6月17日、6月度、第3例会、通算第26例会となります。26回目の会長の時間を務めさせていただきます。

先週は、魚の加工について考えてみました。魚の3枚おろしのことをフィレと呼び、一般にはフィレ加工と呼ばれています。歴史的には、始まってからまだ40年程です。話は逸れますが、その頃、アフリカ原産のテラピア・ニロチカという熱帯産の魚を発電所等の温排水を利用して、陸上養殖がなされておりました。和名を「いずみだい」ということで販売を試みたものの、肉質は真鯛によく似ているものの、外観が黒っぽいグレーということで、現物のままでの販売が難しいので3枚おろしにして、当時始まった真空パックを利用することになったのがフィレ加工の始まりだと聞いております。どうも、その「いずみだい」の評価が「いまいち」だったようで、ハマチも真鯛も評価されない時期がしばらく続いたようです。それでも、養殖魚の肉質改善が順調に進んだことや、真空パックの原理が広く社会一般に理解されるようになったことで、販売が大きく伸びることになりました。今では、養殖ハマチの生産量の7割以上がフィレ加工によるものと言われています。それに比べると、真鯛など、その他の魚種はまだまだ遅れているようですが、追い付くのは時間の問題と思っています。

今日は販売を考えることにしています。話が違ふと思われると思いますが、もう少しです。というのは、これまでずっとそうでしたが、売れないのではなく、売り手はもちろん買い手の方も買いたいのですが、現実になると手段を考えなければなりません。例えば輸送手段ですが、例えば関東地区なら羽田空港、もしくは東京中央卸売市場までは売り手側で対応できますが、その先の関東一円の配送となると先方、買い手側に何とかしてもらう必要があります。

少し横道に入りますが、五島出身で料理屋や居酒屋などを経営している人が、私どもの魚を使ってくれるとたいへん気を使ってくれるのですが、なかなかうまくいかない。それも、何人ともなく取り組んで頂きましたが、結局のところ結果は同じ

でした。原因はいろいろ考えられますが、ロットが小さいために輸送費が高むのが一番の原因だと思います。日本の西の果てというのは、大きすぎるハンディでもあります。その上、台風など悪天候のたびに欠航する船便や航空便にも対応しなければなりません。愚痴のようにりましたが、決してそういう意味ではありません。それを一つずつクリアしてきて、今があるという話です。数多くの流通関係者の皆様をはじめ、多くの皆様方にご協力を頂きました。おかげで、どのお客様からも納品率が最高で、安心していられると言われております。最も、問題は常にあるもので、ひとつを解決するとすぐに次の課題が出てくる。仕事とはそういうものだと思いますが、対応し、解決していかねばなりません。課題はまだまだ数多く残されています。人口減や観光客の減少は、そのまま交通便の減少につながります。また、人手不足の対応など、困難な問題ばかりです。

まだまだ「冗談のうち」ですが、専用の高速運搬船か、若しくは加工場の本土移転などを考えております。簡単にできることではないのですが、いずれにせよ何らかの対応策を考えねばなりません。皆様方のお知恵を拝借できればと、願っております。

時間の都合もありますので、次へ移ります。

私は最初から、「買う人ではなく、売る人を探さねばならない」という考え方でしたので、販売先にはさほど困らずに来ました。これまで話したことに加えて、個別のお客様にそれぞれ営業活動をするには、この五島に住んでいてはとてもできるものではありません。最近になって間違っていたいなかったと、つくづく感じています。

皆様の参考になったかどうかは、たいへん疑問がありますが、私自身も再度、これまでのことを見直しするという意味もあり、皆様にご意見やご指導を仰ぐためにも、自分の個人的なことを話しました。それも、今日が最後の機会となりました。自分ひとりの力は、ほんとに限られたものでしかありません。繰り返しになりますが、今後ともご指導ご協力のほどよろしくお願いいたします。

今日は欲張って、時間が少々オーバーしました。申し訳ないことです。

以上で会長の時間を終わります。ご清聴ありがとうございました。

幹事報告

幹事 橋本 武敏君

『当クラブ関係』

1. 会員の退会について

出口雅昭さんより、令和4年6月30日付で当クラブを退会する旨の届けがありましたので、即日持ち回り理事会開催し、受理されました。

2. クラブ協議会の開催について

本日例会終了後、昼食懇談を挟んで第4回クラブ協議会を開催いたします。開催時刻につきましては、例会の進捗状況により追って連絡いたします。

『地区関係』

1. 雲仙RCと諫早南RCの合併について

2022年6月30日をもって両クラブが合併し、「雲仙諫早南RC」として発足する旨の報告がっております。(詳細については文書を回覧)

『その他』

1. 例会変更のお知らせ(2件)

2. 福江中央ロータリークラブ週報第27号

3. ロータリー希望の風奨学金「風の便り」93号

4. 秋の全国囲碁大会申込書(ロータリー囲碁同好会)

親睦委員会

スマイル報告

- ◇中村 陽二君 スマイル会優勝しました。
◇山下 克己君 中村陽二さん、長い間おつかれ様でした。
◇吉田 泰之君 //
◇橋本 武敏君 //
◇清瀧 誠司君 //
◇中村 栄治君 //
◇張本 民雄君 //
◇柳田 靖夫君 //
◇神之浦文彦君 //
◇中村 吉廣君 最後のクラブ協議会、理事、委員長の皆様、よろしくお願ひします。
◇山里 一郎君 //
◇才津 喜彦君 //
◇坂井 成光君 //
◇西上裕一郎君 //
◇三村 剛孝君 //
◇寺澤 信義君 //
◇山下 実君 欠席。

合計 20,000円

通算合計 625,000円

委員会報告

出席報告

◆ 6月17日(欠席者メイクアップ)

平村 和弘君

◆ 6月17日(免除(a)欠席者)

中村 博義君 植松 郁雄君 釜崎 洋君

◆ 6月17日(免除(b)欠席者)

谷川 和啓君 佐々野邦久君

◆ 6月17日欠席者

片山 雅文君 松岡 孝博君 谷川 久利君
宮本 光藏君 小畑 和男君 有川 真史君
出口 雅昭君

クラブ退会挨拶

中村 陽二君

ロータリークラブのロゴマークが入ったこの演壇で話しをさせていただくこと、幹事・会長時代を含め100回以上に及びますが、これで最後の登壇となります。

私は平成17年8月19日、福江RCに入会させていただきました。以来、今日まで16年10ヶ月在籍させていただきました。その間、数えきれない程、嬉しい事、楽しい事がありました。その反面、当然の事ながら嫌だなど思うこともありましたが、今となってはそのひとこま、ひとこまが良き思い出としてよみがえってきます。

私にとりまして、この16年10ヶ月のロータリー在籍は、非常に有意義でありました。それは、在籍したからこそ得ることが出来た人との繋がりにあります。もし入会していなければ、もしかしたらあの人もこの人も、親しく言葉を交わす事

がなかっただろうと思えばこそであります。

皆さん既に御承知の通り、私は5月31日をもって山一資材株式会社代表取締役を退任し、引退しました。会社を引退する事、そしてロータリークラブを退会すること、いずれもずいぶん長い間、一人で悶々と考え抜いた挙げ句の決断でありましたので、些かの悔いありません。

これから先、どこかで皆さんとお会いする事があるかも知れません。その時は親しく手を挙げ、親しく言葉を交わしていただければ幸いに存じます。

本当に長い間、大変お世話になりました。

そして、有難うございました。



第4回クラブ協議会

クラブ管理運営委員会

(親睦・プログラム・ロータリー情報)

担当理事 中村 陽二

コロナ禍の中で、十分な活動が出来なかったと思います。しかしながら、例会開催回数が少なかつただけに、予定変更等を強いられた親睦委員会、プログラム委員会の皆さんには、特に労いの言葉をかけていただければと思います。

親睦委員会

委員長 西上裕一郎

【下期の活動報告】

12月3日(金)忘年会実施

愛のチャリティ 中止

6月24日(金)新旧交替式実施予定

【年間の総括】

今年度実施できなかったのは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により活動自粛となった7月下旬から10月上旬の間に行われる予定でした観

月会です。また、下期の活動報告でも申し上げましたように、12月上旬の愛のチャリティ参加も中止となったため実施できませんでした。

世の中は感染症の封じ込めからウィズコロナへと流れが変化していますので、これからは活動の制限も減っていくのではないかと思います。2年以上続いている新型コロナウイルス感染症の拡大により、活動が制限された影響で、引継ぎがうまくできていなかったように思います。活動を行おうと、昨年度の活動の方法やシナリオを確認すると、中止されていたり開催しても短縮されていた、短縮されていない本来のやり方がわからなかったりしました。次年度ではこの反省を生かし、早めに準備を開始するようお願いしたいと思います。

プログラム委員会

委員長 寺澤 信義

島外出身の私に、プログラム委員長という大役を仰せつかり身分不相応ですが、誠心誠意取り組んでまいりました。

事業計画や会長の方針に沿うよう意識しながらも、自分らしさを反映させて取り組むつもりでしたが、新型コロナの影響で休会が続き、再開の見通しが一時期は立たないまま、あっという間に年度末になってしまいました。

私としては、自分として役を十分に果たせたとは思いませんが、皆様のおかげで今日まで取り組むことが出来ました。

私は、部外卓話の量を増やして会員の皆様へ貢献したかったのですが、今期出来なかった分については後任者へ引き継いでいきたいと思います。

会員増強委員会

(会員増強・出席・職業分類・会員選考)

担当理事 坂井 成光

◎活動方針

今年度も昨年度からのコロナ禍の影響で、先行き不透明の状況になっている中で会員を増強することは大変だと思います。しかしながら、ロータリークラブの活力源ともなる会員の増強を行うためには、会員全員の一人一人のお力をお借りして、会員増強に努力していきます。

◎事業計画

・一人でも多くの適格者に入会したいと興味を与

えるため努力してもらい、また全会員に人物情報を積極的に尋ねるようにして、増強してもらいたい。

- ・昨年からのコロナ禍の中で、新しく事業を立ち上げた方たちもいる中で、ロータリアンとして適格な、又、新鮮な新会員を発掘してほしいと思います。
- ・未充填の職種を中心に増員1名を目指して努力していきます。皆様のご協力をお願いします。

出席委員会

委員長 片山 雅文
副委員長 吉田 泰之
委員 三村 剛孝

今年度の活動方針は会長方針に基づき、ロータリー活動の基本である会員間の親睦、交流を深める為に例会出席率の向上を掲げて活動して参りました。

事業計画の下半期の活動につきましては、例会欠席時のメイクアップによる出席補充は上半期同様、促進にまで至りませんでした。

例会をやむを得ず欠席する場合は、事前の事務局連絡により、無断欠席防止の徹底を図って参りました。

例会時の座席配置につきましては、会員相互の交流促進の為に、例会の都度工夫して配置しました。

年間無欠席会員及び5年毎連続無欠席会員の表彰につきましては、最終例会日に実施します。

1年を通じて反省する事も多く、行き届かなかった面もありました事をお詫び致します。

後わずかですが、最後までご協力をお願いします。

職業分類・会員選考委員会

委員長 山里 一郎

活動方針として、職業分類については職業形態が変化してきているので、現在の職業分類でいいのか検討する。また、会員選考については推薦された方に対して、人柄や社会的地位、適格性を調査して理事会に報告する。としておりました。皆様のご協力により、一年間活動できました。ありがとうございました。

公共イメージ委員会

(広報・記録保存・雑誌・会報)

担当理事 戸田 博之

コロナ禍の中、例会が不規則であった中、広報・記録保存委員会の清瀧委員長、雑誌・会報委員会の出口委員長をはじめ、委員の皆様大変お疲れ様でした。

例年と違った活動となりましたが、特にトラブルもなく一年間終了した事に心より感謝申し上げます。

私は何の協力も出来ませんでした、今後ともよろしくお願い致します。

ロータリー財団委員会

(ロータリー財団・米山記念奨学)

担当理事 山下 実

今年度も、新型コロナウイルスに翻弄された1年となりました。ロータリークラブの根幹である「例会」でさえ休会が続き、今年になってからようやくwithコロナとして例会も再開された感じになりました。

よって、予定していた10月「米山月間」、11月「ロータリー財団月間」の卓話も出来ないままとなっていました。

コロナに対する力不足を痛感しながら、年間の報告とします。

ロータリー財団委員会

委員長 中村 吉廣
副委員長 張本 民雄
委員 北島 博志
委員 中村 博義

◎活動方針

ロータリー財団の活動を十分に説明し、理解と協力を求める。

◎事業計画

1. 超私の奉仕ボックスを例会時に設置する。
2. 毎月1回、超私の奉仕ボックスを委員会を持ち回り、協力をお願いする。
3. クラブ目標が年間一人当たり150ドルなので、目標達成の為に協力をお願いする。
4. 強化月間卓話(11月)の実施。

5. 中村栄治君・張本民雄君（個人寄付）
6. 超私の奉仕ボックスよりクラブ名にて
年次基金とポリオプラスに35,000円ずつ

米山記念奨学委員会

委員長 山下 実
副委員長 谷川 和啓
委員 吉田 泰之

ロータリー財団委員会担当理事として報告したように、今年度も新型コロナウイルスに翻弄されました。10月の強化月間の卓話を行うことも出来ず、力不足を痛感しています。

また特別寄付として、令和3年12月に張本民雄さんからご寄付をいただいていますので、併せて報告いたします。

報告事項は以上です。

奉仕プロジェクト委員会 (職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)

担当理事 中村 栄治

事業計画として、各奉仕部門において会長運営方針を実践できるよう計画して頂き、活動に反映できるように理事会に諮っていきます。と、していましたがコロナの影響で、残念ながら各委員会の事業計画の全てを実行することができませんでした。

よって、理事会に諮るのも数が少なくなりました。なお、事業計画の実行については、各委員会に報告をお願いします。

職業奉仕委員会

委員長 松岡 孝博

活動方針として、ロータリーの基本理念の一つである職業奉仕に関する理解を深め、その意味を理解し、職業意識の向上に努めます。また、新たな機会の扉を開けるよう研鑽を積んでまいります。としておりました。「四つのテストの唱和」など、皆様のご協力により一年間活動できました。ありがとうございました。

青少年奉仕委員会

委員長 宮本 光藏

事業計画では4項目を掲げておりました。

その中で「福江ロータリークラブ杯中学生軟式野球大会」では、感染が収まらずギリギリまで開催決定がなされませんでした。開催できたのは、4月9日になってからで、子供たちが密にならないように開会式は省略されました。当クラブからは、山下会長、橋本幹事、宮本が参加しました。

4月22日例会における「青少年奉仕月間卓話」では、大会の様子を皆さんに報告させていただきました。

その他の活動は、例年通り中学校英語文例集に協賛しています。

S・A・A

委員長 三村 剛孝

S A Aのメンバーは、私、三村と副S A A坂井成光さんで活動して参りました。

秩序正しく品位を保ち、効率的な運営を行い、厳正な中にも明るく楽しい例会を目指す。を活動方針としました。

事業計画は、

1. 開始・再開・終了等の時間厳守を励行する。
2. 秩序と品位を保つため、食事懇談時以外の私語を慎むよう働きかける。
3. 開始前に、会場に設置された設備装置の点検、準備を完了する。
4. 会合のスムーズな進行のため、各委員会や当該関係者との十分な打ち合わせを行う。
5. 携帯電話のマナーモード設定を呼び掛ける。
6. 点鐘後、拍手をして頂く。

本日の例会まで38回開催計画のところ、コロナ禍により26回の例会開催にとどまり、残すところ、あと1回となりました。

会員皆様のご協力により、事業計画は達成できたものと思います。1年間、ありがとうございました。